

第8回「販促コンペ」課題発表および企画募集を開始

株式会社宣伝会議（本社＝東京都港区、代表取締役＝東 英弥）は2016年4月1日、第8回目を迎える効果的な販促企画の公募賞「販促会議 企画コンペティション（販促コンペ）」で、企画の募集を開始いたします。

「販促会議 企画コンペティション」とは

「販促会議 企画コンペティション」は、協賛企業から出される商品・サービスのプロモーションについての課題を受け、解決策となるアイデアを企画書形式で募集するコンテストです。これまで受賞した企画が企業に採用、商品化されるなど、より実務に即した展開も生まれています。前回の応募総数は2361点となりました。

課題協賛企業について

第8回の協賛企業数は20社、課題数は21課題です。「思わず、カルビーポテトチップスを手に取りたくなるような店頭で実現できるアイデア」などの課題が出題されています。

企業名は以下のとおりです。アールアンドケーフードサービス（シェーキーズなど）／イミュ／NTT ソルマーレ／オーイズミフーズ（居酒屋わんなど）／カルビー／コメ兵／JTB 国内旅行企画／セキスイハイム／セブン銀行／大幸薬品／大庄（居酒屋庄やなど）／ツヴァイ／東京都赤十字血液センター／永谷園／ニフティ／プロタイムズ・ジャパン（塗装施工「ドクトル外壁さん」）／ホーユー／保険のビュッフェ／マピオン／楽天カード

(過去のグランプリ受賞企画)



パッケージ・ボトルデザイン

既存商品のパッケージ、ラベルデザインを活かして、「本命酒」版のパッケージ、ラベルを作成

【外箱パッケージ】



・合格の象徴、桜の花びらをあしらったパッケージデザイン
・中学/高校/大学用の3パターンを販売

【商品ボトル】



・ラベルを絵馬型にし、志望校を手書きできる仕様に

【ラベルパターン】



・受験が成功した場合、願掛け必須アイテムとして、受験毎での販売を促進



企画のアイデア



審査員のご紹介

審査員長は、株式会社博報堂ケトルの嶋浩一郎氏が務めます。サントリーや KDDI、資生堂、J-WAVE など企業のキャンペーンに携わるほか、2004 年「本屋大賞」立ち上げに参画し、雑誌『ケトル』の編集や、書店「B&B」の経営も手がけています。

また今回は、最終審査員として、新たにオイシックス株式会社統合マーケティング室室長チーフ・オムニチャンネル・オフィサーの奥谷孝司氏、株式会社電通 CDC エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクターの岸勇希氏、株式会社タンバリン代表取締役社長の藤井一成氏の三氏が加わりました。

そのほかの最終審査員は以下のとおりです。石田琢二氏（株式会社アサツー ディ・ケイ）、吉柳さおり氏（株式会社プラチナム）、児玉昌彰氏（株式会社大広）、遠山正道氏（株式会社スマイルズ<飲食店 Soup Stock Tokyo など>）、細川直哉氏（株式会社ドリル）の皆さまです。

募集概要

応募される方の年齢、職業、国籍は一切問いません。グループで応募することもできます。ただし現在、課題関連のプロモーションに携わる方、過去にグランプリを受賞した方の応募はできません。企画の募集期間は2016年4月1日～6月6日午前10時00分となります。「販促会議企画コンペティション」の詳細および課題は、2016年4月1日発売の雑誌『月刊 販促会議』2016年5月号誌面および、同日公開のWebサイト（<http://spc.sendenkaigi.com/>）に掲載いたします。

表彰について

- ・グランプリ／賞金 50 万円（1 点）
- ・ゴールド／賞金 20 万円（2 点）
- ・シルバー／賞金 10 万円（3 点）
- ・協賛企業賞／賞金 3 万円（21 点）



(2015 年「第 7 回販促会議 企画コンペティション」贈賞式)

いま売上の拡大を目指す中で、ますます「売り場・購買地点からの発想」が求められています。

当コンペティションでは、「販促＝人が動くコミュニケーション」と位置づけ、2010年7月から開催を重ねてきました。皆さまからの、「人が動く」「売上につながる」斬新なアイデアの応募をお待ちしています。

参考文献 販促コンペ優秀作を収録、応募のヒントに

『月刊 販促会議』の人気特集「企画書特集」を1冊にまとめた書籍『実際に提案された秘蔵の企画書 販促アイデア 20 事例＆ノウハウ大公開！』には、「ガンダム×トヨタ車、市販化を実現させた企画書」「多忙な店主の心をつかんだリクルート流1枚提案書」「売上110%に導いた、全国カラムーチョ化計画のプレゼン資料」「世界初！ドローンを導入した空中ストアの提案資料」など、プロモーションの企画書事例やノウハウを多数掲載しています。激戦を勝ち抜いた販促コンペの優秀作や、グランプリ作品が商品化・販売されるまでの過程も収録し、全国書店にて販売中です。販促コンペの応募に役立つ1冊です。



雑誌・『月刊 販促会議』について

1997年創刊の販促・イベント・SPの専門誌。毎号大手流通、小売店からメーカーに至るまで、豊富な事例を元に、「なぜ売れたのか」「どうプロモーションをヒットさせたのか」といったケーススタディや、表に出てこない成功のポイントを取り上げています。

宣伝会議について

1954年設立のマーケティング・コミュニケーション（マーケティング・広告、販売促進、広報・PR、クリエイティブ）の総合シンクタンクです。マーケティングにかかわるすべての人に向け、雑誌・書籍の出版や教育講座を全国展開しています。雑誌『宣伝会議』は、2014年で創刊60周年を迎えました。

- ・本社所在地／東京都港区南青山3-11-13
- ・事業拠点／東京・札幌・仙台・金沢・名古屋・大阪・広島・福岡
- ・事業内容／出版事業（月刊誌『宣伝会議』『販促会議』『ブレーン』『広報会議』、季刊誌『100万社のマーケティング』『編集会議』、オンラインニュースサイト『AdverTimes』、年鑑・年刊書籍、専門・一般書籍）、教育事業（マーケティング・コミュニケーションに関する講座、各種教育研修・セミナーの企画・実施）、フォーラム事業（「AdverTimes DAYS」「宣伝会議サミット」「プロモーション&クリエイティブフォーラム」「インターネットフォーラム」など）、アワード事業（「宣伝会議賞」「販促会議 企画コンペティション」「ブレーン オンライン・ビデオ・アワード（BOVA）」など）

問い合わせ先

販促コンペ運営事務局（株式会社宣伝会議内）

- ・電話／03-3475-7667
- ・メール／ spc@sendenkaigi.co.jp